

## 温泉の利用状況について

泉 質： アルカリ性単純温泉（アルカリ性 低張性 低温泉）

温泉成分の特徴： 刺激が少なく、癖のない万人向きの温泉です。  
（分析場所： 源泉）

源泉の温度及び湧出量： 30.0℃ 一割／分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり（直近成分分析年月日：R5.4.12）

浴槽の種類とその状況： 大浴室、中浴室、小浴室（全て温泉水を使用）

循環、かけ流しの状況： かけ流し式  
（浴槽に常に新しい温泉を注入してあふれさせています。）

加水の状況： 貯湯槽で70℃まで加温するため、浴槽口で井戸水を  
を加えて温度を下げています。

加温の状況： 貯湯槽を有するため、衛生管理の面から加温してい  
ます。

新湯との入れ替わり状況： 大浴室は80分、中浴室は50分、小浴室は35分  
で入れ替わります。

入浴剤等の添加： なし

## 衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 浴槽は、毎日完全にお湯を抜いて、清掃を行っていま  
す。シャワーは、週1回以上通水し、年2回以上の点検を  
行っています。点検の際に洗浄し、併せて消毒を行って  
います。

浴槽水の消毒状況： 衛生管理を確実にを行うため、塩素系薬剤を投入し、  
細菌の増殖を防いでいます。

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の  
防止状況の確認を行うため、年に4回実施しています。  
※水質検査証は別に表示

令和5年4月12日

施設名 医療法人春水会山鹿中央病院

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会